

べんりな記号

三次市立布野小学校

第3学年 平佐 穂乃花

べんりな記号

三年 平佐 穂乃花

わたしたちの周りには、たくさんさんの記号が

あります。わたしは、国語の「気になる記号

のじぎょうで、たくさんさんの記号があること

を知りました。

そこで、わたしも学校や家などでみんなが

もつと気持ちよく安全にすごせるような記号

を三つ考えました。

④のは、どんな記号だと思

いますか。これは、くつをきちん

とそろえましようという意味の

記号です。なぜ、この記号を作

ったかというと、くつをそろえるとげんかん

がすつきりしてきれいに見えるし、使う人が

気持ちいいからです。げんかんにはるとみん

なが意しきできます。

④のは、どんな記号だと思

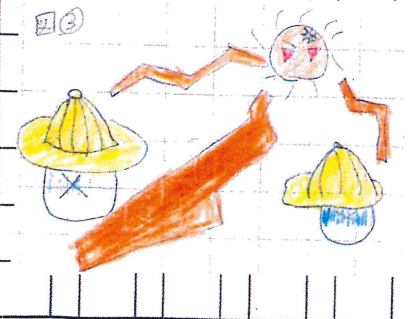
いますか。この記号は、出会った



という意味の記号です。あいさつをするとき、心が温かくなっておたがい気持ちよくなります。顔をおぼえてもらえることもできます。学校のろうかにはるとあいさつがふえると思います。

④は、どんな意味の記号だ

と思いますか。この記号は、熱中しようにならないよう外で遊ぶときには、ぼうしをかぶりましようという意味です。今年



あつかったので、げんかんにはっておくと、ぼうしをわすれている人は取りにもどることができません。

このように、自分たちでも記号をつくって、いろいろな人によびかけることができます。むずかしい言葉や漢字がわからない。二年生や日本語がわからない外国の人でも見ただけで意味が分かる記号は、とてもべんりなものだと思えます。これからも、自分の周りにある記号を探していきたいと思います。

別紙様式2（指導者用）

学校名	三次市立布野小学校
受賞者氏名	平佐 穂乃花
受賞作品名	べんりな記号

1 コメントの作成について

記号の便利さについて分かりやすく表現した説明文

2 「指導者のことば」の作成について

本校では、主に総合的な学習の時間・社会科を通して、主体的に課題を発見し解決していく力をつけていくよう指導を工夫している。国語科においても、単元のゴールに向かって課題を見つけ解決していく単元構成を設定し授業を行っている。

今回の説明文では、まず、記号の便利さや効果に着目させ、字が読めない人や言葉の意味が分からない人にでも分かりやすく伝えることができることを学習した。その後、課題を考えさせ相互に交流させることで課題意識をもたせた。そして、もっと学校が過ごしやすくなるためには、どんな記号が必要か考えさせた。記号をつくるという活動に必要感をもたせたことにより、想像を豊かにし、伝えたい内容や相手を意識した簡潔な内容の説明文となった。

また、本学級は、3・4年の複式学級である。複式学級の良さを生かし、3年生が作成した記号を4年生へ記号のクイズにして提示し、伝えたい内容が理解できるかを確認させ、その後に推敲させている。

課題意識や相手意識を明確にして書かれた本説明文は、図・文章構成ともにわかりやすく、自身の考えも明確に書かれている。